

生田の風

川崎市立生田中学校
学校だより 第307号
令和6年9月18日



秋に様々な行事を体験して



校長 中村 隆英

今年の夏も熱中症、また台風などの自然災害を心配する日が多くありました。夏休みが明けても残暑が厳しい中ですが、生徒は川崎市中学校総合体育大会、生徒会役員選挙、合唱コンクール、生創祭など、それぞれの目標に向け取り組みをすすめています。

夏休み明けから、校内に歌声が響くようになりました。合唱、歌には、勇気や元気をもらえる力があると思います。何となく心に残り思わず口ずさむ歌や、気持ちが落ち込んだ時に歌詞に支えられたり、何かに向かうときに勢いをつけたり、リズムに元気をもらったり。クラスの合唱曲もみなさんにとってそのような歌の一つになるとうれいす。今年も麻生市民館で行う合唱コンクール。一人一人がクラスの歌を大切に、歌声を重ね、指揮者、伴奏者とともに力を合わせ、素敵なハーモニーを作りあげることを楽しみにしています。

また、地域のお祭りや五反田川清掃など、地域の方々と協力して活動する催し物もあります。生創祭ではPTA・生中会のご協力を得ながら栗の木広場も開催します。秋の様々な行事や体験、人との関わりを通して、生徒たちに思いやりや感謝の気持ち、自尊心や頑張る気持ちを育てられるよう、引き続き、成長を見守りたいと思います。

GOLD 金賞おめでとう！

今年の夏も、部活動において熱い戦いが繰り広げられました。そして、7月25日（木）にカルッツかわさきにて行われた吹奏楽コンクール川崎支部大会では、吹奏楽部が金賞を受賞しました。

吹奏楽部部長

今年のコンクールは、「今年こそは金を」と全員で気持ちを一つにして臨んだステージでした。しかし、練習では上手く表現できないこともありましたが、最後まで諦めず練習を重ね、本番はのびのびと演奏できました。たくさんの応援ありがとうございました！

燃えろ、生田！～市総体壮行会～

9月13日（金）、川崎市中学校総合体育大会の壮行会が行われました。多くの3年生が、この大会をもって部活動を引退することになります。集大成であるこの大会が、積み重ねてきた練習の成果を存分に発揮できる場になり、達成感のある充実した締めくくりとなるよう、全校生徒でエールを送りました。